

監査報告第 9 号
平成15年3月12日

財政援助団体等監査結果報告
〔財団法人神戸ファッション協会〕

神戸市監査委員	近 谷 衛 一
同	寺 坂 光 夫
同	福 浪 睦 夫
同	吉 田 謙 治

地方自治法第199条第7項の規定に基づき実施した平成14年度財政援助団体等監査について、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり決定した。

1 監査の対象

財団法人神戸ファッション協会（以下「協会」という。）における本市からの財政援助に係る出納その他の事務で、主として平成13年度執行の事務

2 監査の期間

平成14年12月19日～平成15年3月12日

3 監査の方法

監査は、出納その他の事務が法令等に基づき適正に行われているかについて、関係書類の調査とともに、関係職員に対する質問等の方法により実施した。

4 団体の概要

(1) 設立の趣旨

協会は、神戸を中心とする兵庫県下の生活文化産業の振興を図るため、情報の収集及び発信、調査研究、企業及び人材の育成及び交流、イベントの開催等の生活文化及び生活文化産業に関する諸事業を行うとともに、神戸ファッションのイメージアップを促し、もって生活文化の向上と地域経済の活性化に寄与することを目的として、平成3年5月に任意団体として発足し、平成4年8月に財団法人化された。

(2) 事業の概要

協会の所在地は、中央区港島中町6丁目1番地（神戸商工会議所会館6階）である。
主な事業は、第1表のとおりである。

(3) 本市との関係

本市は、協会が実施する事業に対する補助金として、平成13年度は5,153万円を交付している。その内訳は、神戸ファッションフェスティバルに3,200万円、協会の事務運営に1,503万円及び神戸ファッションコンテストに450万円である。

平成13年度末における職員数は7人であり、そのうち本市派遣職員は1人である。

(4) 収支状況

協会の会計は、一般会計、ファッションイベント特別会計及び繊維基金特別会計に分かれている。会計処理は公益法人会計基準を適用しており、消費税処理は税込処理である。

ファッションイベント特別会計はファッションイベント事業を経理し、繊維基金特別会計は繊維産地事業を経理し、一般会計はそれ以外の事業を経理している。

収支状況は、第2表から第4表のとおりである。

第 1 表 業 務 量

項 目	平成 13 年 度
会 員	221社・団体・人
企業及び人材の育成交流事業 会員講演会の実施 工房のまちづくり 神戸ファッション産業復興支援センターの運営	参加者 101人 来館者 約82万人，駐車場利用観光バス 約1万1千台 利用者 69,296人
表彰事業 グッドデザインひょうご選定事業	応募 56点
ファッションイベントの開催 生活文化事業	21世紀の神戸ゆめ市場Ⅱ 出展社 県内地場産業37業種 36団体・企業 入場者 9,435人
クリエイション事業	神戸デザイナーコンポーズド 2001秋冬展（神戸展） 出展社 17メゾン，19人 来場者 220人 （東京展） 出展社 13メゾン，15人 来場者 280人 ジョイントファッションショー※ 入場者 1,130人 2002春夏展（神戸展） 出展社 17メゾン，20人 来場者 258人 （東京展） 出展社 13メゾン，15人 来場者 186人
	神戸ファッションウェブ2001※ シティホールファッションショー 入場者 400人 旧居留地ファッションショー 入場者 300人 神戸ゆめ市場Ⅱファッションショー 入場者 240人
	神戸・市民ファッションコレクション※ 応募 483点 入場者 300人
	神戸ファッションシンポジウム※ 入場者 450人
	神戸ケミカルシューズコレクション 神戸ファッションシューズショー 出展者 11社 入場者 150人
	くつのまちながた神戸アワード 出展者 11社 入場者 200人
	第28回 神戸ファッションコンテスト 来場者 300人
	第14回 洋菓子KOBÉ展 入場者 約53,000人
	第8回 神戸洋菓子パラダイス～ヴォーノ！イタリア～ 参加者 900人
	第8回 灘の酒と食の愉しき集い 入場者 400人
特 別 事 業	ワールドパールフェスティバル※ 入場者 20,000人

(注) ※は、神戸21世紀・復興記念事業関連

第 2 表 収 支 計 算 書 (一 般 会 計)

(単位 金額：千円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
基本財産運用収入	864	事業費	14,945
賛助会員会費収入	21,100	情報収集発信事業費	6,397
事業収入	360	企業人材育成事業費	4,338
補助金等収入	108,759	表彰事業費	3,400
負担金収入	40,500	助成金	810
雑収入	32	管理費	30,755
		繰入金支出	123,446
当期収入合計(A)	171,615	当期支出合計(C)	169,147
前期繰越収支差額	31,824	当期収支差額(A-C)	2,468
収入合計(B)	203,439	次期繰越収支差額(B-C)	34,292

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

第 3 表 収 支 計 算 書 (ファッションイベント特別会計)

(単位 金額：千円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
事業収入	9,086	事業費	138,327
協賛金収入	5,708		
雑収入	16		
繰入金収入	122,500		
当期収入合計(A)	137,310	当期支出合計(C)	138,327
前期繰越収支差額	14,372	当期収支差額(A-C)	△ 1,017
収入合計(B)	151,682	次期繰越収支差額(B-C)	13,355

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

第 4 表 収 支 計 算 書 (繊維基金特別会計)

(単位 金額：千円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
繊維産地活性化基金運用収入	923	事業費	1,721
繰入金収入	946	管理費	148
雑収入	0		
収入合計	1,869	支出合計	1,869

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

5 監査の結果

補助事業は、補助金の交付目的を達成しており、出納その他の事務については適正に行われているものと認められた。

以上、監査の結果を述べたが、今後とも事業内容の充実を図るとともに、生活文化産業振興の中核組織として、ファッション産業の発展と地域経済の活性化にさらに努められるよう希望する。